

2025.  
03.06

# 会議録

第 11 回多可町立統合中学校開校準備委員会

多可町立統合中学校開校準備委員会

事務局 多可町教育委員会教育総務課

## 第11回多可町立統合中学校開校準備委員会 会議録

■日 時 令和7年3月6日（木）午後7時30分～午後8時20分

■会 場 ベルディーホール会議室

■出席者 25名／30名（敬称略）

### 【委員】

氏名	氏名	氏名	氏名	氏名
委員長 赤松 康弘	副委員長 吉田 勇二	副委員長 藤原 恵美	総務部会長 藤本美由紀	通学部会長 布一 和也
PTA部会長 橋間 智博	吉田 博昭	時永 尚樹 (欠)	細田 巧	酒井 孝雄 (欠)
棚倉 修規	竹川 崇	田中 智之 (欠)	藤本 義江	松本 育大 (欠)
藤田 由紀	中村 公紀	門脇 志保	松浦甲子郎	小林智恵子
中山 太志	村上 朋弘	神田 祥至	橋本 衛	定本 隆志
長澤 高意 (欠)	徳平 浩也	南畠 大作	神崎 進吾	竹内 晋一

役 職	氏 名
教育長	越川 昌信

### 【事務局】

役 職	氏 名
教育担当理事兼教育総務課長	金高 竜幸
少子化担当理事兼こども未来課長	藤本 圭介
学校教育課長	恋田 祐爾
学校教育課副課長	芝 和征
学校教育課指導主事	池田 美樹
学校教育課学校園アドバイザー	松本 寿朗
こども未来課副課長	西川 陽子
こども未来課社会教育主事	杉原 光平
教育総務課副課長	山本 聰
教育総務課課長補佐	吉井 美和
教育総務課主査	畠中 美穂

【傍聴人】 0名

## 【議題】

### 3. 議事

#### 専門部会報告・協議事項

##### (1) 教育・事務部会

###### ①閉校事務部会

- (1)閉校記念事業実行委員会の設置について
- (2)閉校記念事業にかかる年間スケジュールについて

###### ②学校経営部会

- (1)「校訓」「めざす学校像」「学校教育目標」「めざす生徒像」「めざす教師像」について
- (2)学校経営方針について

- (3)重点施策・努力目標の調整・表記について

##### (2) 総務部会

- (1)多可中学校グランドデザイン(案)について
- (2)校歌 歌詞(案)について

- (3)中学校にある記念物の取り扱いについて

##### (3) 通学部会

- (1)統合中学校への通学方法等について
- (2)バス停等の整備予定について

##### (4) P T A 部会

- (1)各中学校の状況について
- (2)令和7年度PTA部会検討事項の整理
  - ・予算、行事、慶弔費、人事、規約、役員任期

## 【協議結果】

### (1) 教育・事務部会

#### ①閉校事務部会

- (1)閉校記念事業実行委員会の設置について報告を受けた。
- (2)閉校記念事業にかかる年間スケジュールについて報告を受けた。

#### ②学校経営部会

- (1)「校訓」「めざす学校像」「学校教育目標」「めざす生徒像」「めざす教師像」についての説明を受け、「校訓 自主 共創 愛郷」の承認を行った。

- (2)学校経営方針について説明を受けた。継続協議。

- (3)重点施策・努力目標の調整・表記について説明を受けた。継続協議。

### (2) 総務部会

- (1)多可中学校グランドデザイン(案)について報告があった。「校訓」承認。
- (2)校歌 歌詞(案)についての報告があった。継続協議。

- (3)中学校にある記念物の取り扱いについての報告があった。継続協議。

### (3) 通学部会

- (1)統合中学校への通学方法等について承認した。
- (2)バス停等の整備予定について報告を受けた。継続協議。

### (4) P T A 部会

- (1)各中学校の状況について報告を受けた。
- (2)令和7年度PTA部会検討事項の整理
  - ・予算、行事、慶弔費、人事、規約、役員任期について報告を受けた。継続協議。

## ■会議の経過

次第1. (事務局)	開会
次第2. (委員長)	<p><b>委員長あいさつ</b></p> <p>開校準備委員会も第11回となりました。世界では強いものが弱いものをやっつける、そんなことが平気で行われていることにびっくりしています。先日同窓会を行いましたが、校歌が思い出せないので。実は八千代中学校を卒業して、しばらくして大和中学校と統合して、学校も新しくなって、校歌も新しくなってしまっていました。私たちの子どもが通っていた中学校は、新しい校歌を聴いていたので、自分が通っていた校歌はどうもイメージできないようになっていました。そんな風になるのだなと思いました。そう考えると今の中学生の自分たちの子どもは、違う校歌を歌うのだなと思いながら、しみじみみんなで話をしていました。</p> <p>それでは今年度最後の委員会になります。それぞれの部会の内容もかなり煮詰まっているように思います。本日も活発な協議をよろしくお願ひします。</p>
(議長)	<p>議長(委員長)による進行</p> <p>○会議の成立(設置要綱第6条第2項)について →出席者24名、過半数を超えてるので会議は成立することを宣言。</p> <p>※その後1名出席されて出席者25名となる。</p> <p>○会議の公開・非公開について →公開会議とする。</p> <p>○傍聴の許可について →傍聴者0名</p>
議事	
次第3. (議長)	<p><b>専門部会報告・協議事項</b></p> <p>それでは議事に移ります。</p> <p>次第3 専門部会の報告・協議事項に移ります。</p>
(1) (議長)	<p><b>教育・事務部会</b></p> <p>まず初めに、議事(1)教育・事務部会からの報告をお願いします。</p>
(教育・事務部会長)	<p><b>○閉校事業部会</b></p> <p>教育・事務部会の閉校事業部会から報告させていただきます。資料1の5ページをご覧ください。これまで3回開催しています。閉校記念事業実行委員会の設置についてと年間スケジュールについて報告いたします。まず閉校記念事業実行委員会の設置についてですが、協議内容として、予算成立後、町補助金の申請方法、補助対象経費、申請時期、概算払いなどの確認、実行委員会の設置時期の確認を行いました。協議結果として、中町中学校は3月下旬、加美中学校と八千代中学校は3月19日にそれぞれ第1回実行委員会を開催することにしています。実行委員会の回数ですが5回程度を予定しています。3校間で共通化を図りますが、各校・地域の状況を考慮して実施することがあると思います。</p> <p>年間スケジュールですが、閉校記念式典、入学説明会、合同職員会議、卒業式、終業式、プレ登校など具体的な日程を調整しています。そして、日程が決まっていますのが、閉校記念式典が令和8年2月22日(日)で、各中学校同日に、時間をずらして実施します。6ページです。入学説明会を令和7年12月14日(日)に5小学校合同で、ベルディーホールで実施します。新入生一緒に実施します。閉校事業部会からは以上です。</p>

(議長) ありがとうございました。それでは質疑をお願いします。ご質問やご意見はありますか。

(質疑なし)

(議長) 無いようですので、協議事項に移りたいと思います。

協議事項は「校訓」についてです。「校訓」については、開校準備委員会の承認事項としております。説明を聞いていただいた後、開校準備委員会のみなさんにご承認をいただきたいと思います。部会長よろしくお願ひします。

### ○学校経営部会

(教育・事務部会長) 校訓については、多可中学校グランドデザインの案をまとめていくことが最初に必要だということになりました。1. 多可中学校グランドデザイン検討の流れを説明したいと思います。

多可中学校グランドデザイン(案)について、資料2にて説明させていただきます。まず、1、多可中学校グランドデザイン検討の流れをご覧ください。昨年11月に、まず教育長から基本理念の提示をいただき、教育・事務部会第1回学校経営部会を12月に開きまして、教育長からの基本理念を受けて、グランドデザインの内容やスケジュールについて検討しました。そして、冬休みの宿題として「校訓」「めざす学校像」「学校教育目標」「めざす生徒像」「めざす教師像」について3中学校の校長が考えてきた原案を持ち寄り、基本理念と照らし合わせて第2回学校経営部会を1月15日に開き、原案を作成しました。そして、第3回学校経営部会を2月18日に開き、「校訓」「めざす学校像」「学校教育目標」「めざす生徒像」「めざす教師像」を再度協議し、最終的な案を作成しています。

次に、教育長から提示された基本理念の内容ですが、2、多可中学校の学校教育目標等の設定にあたってをご覧ください。3中学校にはこれまでの長い歴史がありますが、新しい中学校の開校にあたって時代に合った校風を作りたいということで、4つの指針を提示いただいているます。まず一つ目は国の示す第4期教育振興基本計画のコンセプトである「持続可能な社会の創り手の育成」と「日本社会に根ざしたウェルビーイングの向上」という2つの大きなキーワードです。二つ目は兵庫県の第4期ひょうご教育創造プランの教育理念「兵庫が育む こころ豊かで自立する人づくり 紣を深め 在りたい未来を創造する力の育成」です。そして、三つ目は、第2次多可町教育ビジョンの教育理念「明日の多可町を担うこころ豊かな人づくり」、重点目標「ふるさとを愛し、自らの夢や目標に向かって、たくましく生きる、こころ豊かな子どもの育成」です。そして、最後に3中学校の教育目標を見ながら、どういった形にしていくか検討しました。この中にカッコ書きで(つながり力)(自分力)(ゆめ力)(ふるさと力)と書いてあります。これが、教育長が出されているコンセプトで、特に子どもたちがテストで点数を取るといった認知能力だけではなく、それを支えるやる気、忍耐力、協調性などから構成される非認知能力を付けてやりたいとの強い想いを教育長は持っておられます。私たちもそう思います。その非認知能力をふるさと力・ゆめ力・自分力・つながり力として、多可町の子どもたちが目指す4つのポイントとして提示いただいているます。それを、国、県、多可町、それと3中学校の教育目標に当てはめてみて、いずれもその4つのキーワードが入っていることを確認しています。

そして加えて、さらに社会の変化が激しいことから、課題を解決する力を総合的に付けていくために「認知能力」「思考系能力」「非認知能力」を育んでいくことが求められています。

次の口の枠内には、多可町における人づくり、まちづくりの取り組みとして、就学前のこども園から小中学校にかけて、さらには地域との連携について示されていま

す。最後に、多可中学校の学校経営方針(めざす学校像)の設定にあたっては、「学力・知能」で示される「認知能力」の育成はもちろんではありますが、「やる気・忍耐力・協調性・自制心など」の人の心や社会性に関する力を意味する「非認知能力」の育成を踏まえて進めていかなければならないことを教育長から示していました。

次に、3. 校訓・めざす学校像・学校教育目標・めざす生徒像・めざす教師像をご覧ください。まず、校訓については3つの案が出てきました。第一案は、教育長が示す4つのコンセプトに合わせて、自分力として「自主」、ゆめ力として「創造」、つながり力として「共生」、ふるさと力として「愛郷」の4つ。第二案は、自分力として「自主」、つながり力、ゆめ力に関する「共創」、ふるさと力として「愛郷」の3つ。第三案として多可中学校のTAKAの頭文字から、T「大志」、A「愛郷」、K「共励」、A「安寧」の4つです。最終的に第二案の「自主」「共創」「愛郷」の3つが一番分かりやすく、生徒や保護者にも馴染みやすいのではないか、中町中学校と加美中学校の校訓も漢字二文字が3つのスタイルですので、私たち3校長でこの形に決めました。

「めざす学校像」については、「生徒一人一人が大切にされ、安心して学べる学校」「キャリア教育の視点に立ち、夢や希望を育む学校」「地域に愛され、地域に貢献し、地域の元気のよりどころとなる学校」としています。

「学校教育目標」については、多可町の教育ビジョンの重点目標にあります「ふるさとを愛し、共に夢や目標に向かって逞しく生きる、こころ豊かな生徒の育成」。

「めざす生徒像」については、「自ら主体的に考え、行動する生徒」「自他を大切にし、共に未来を切り拓く生徒」「ふるさとや学校を愛する生徒」。

「めざす教師像」としては、「生徒理解に努め、個々の生徒を鍛え伸ばす教師」「自己研鑽に励み、授業力の向上に努める教師」「仲間と協働して、チームで取り組む教師」「地域から信頼され、家庭と一緒に子どもを伸ばす教師」としています。

それぞれ「校訓」「めざす学校像」「学校教育目標」「めざす生徒像」そして「めざす教師像」も、教育長が示されている4つの力(つながり力・自分力・ゆめ力・ふるさと力)に関係することを意識して考えさせていただきました。

続きまして4. 学校経営方針についてです。学校経営方針については、文章だけのもの、箇条書きで項目を示すものなどいろいろなパターンがありまして、多可中学校は、前文を短めの文章を書いて、その下に重点項目を書いていくスタイルで整理してはどうかとなり、素案として整理したものが□の枠内です。内容説明に始まって、項目・事項という構成です。

前文には3つの中学校の良き伝統を継承しつつも、旧習、古いことにとらわれることなく、新しい中学校にふさわしい時代にあった校風をみんなでつくりましょうということを書いています。そして「教えることはしっかりと教え、生徒自ら主体的に学べる学校」、「生徒の姿をしっかりと把握し、認め励ます教育を展開する学校」が大事だということ、義務教育最後の3年間にあたり、社会に出て行くことを見据えて、未来社会の創り手となる学びと育ちを支える学校。そのためには、認知能力だけでなく、非認知能力の育成を踏まえて取組を進めていきます。多可町の唯一の中学校として全校一丸となって「地域とともに歩む開かれた学校」、教職員がチーム力を発揮できる元気な活力のある「信頼される学校」をめざしますとしています。

項目として、7項目あげています。一つ目は人権尊重の精神です。町内の小中学校では「いのちと人権を守る教育」を一番のベースとして取り組んでいます。二つ目はふるさと多可町を愛する、三つ目は生きる力を育む、四つ目は学力、五つ目は体力、六つ目は地域との連携や小中連携、七つ目は教職員の自己研鑽、使命感や責任感など教師力を上げていくことについてです。この7項目は、もともと10項目以上あったものから絞ったのですが、さらに読み込んで、順番なども検討し直し3月の学校経営部会で継続協議したいと考えています。

最後に、5. 重点目標・努力目標の項目を加えています。こちらについても、3月の部会で検討してまいりたいと考えています。以後も月に1回程度部会を開催し、最終的に6月には多可中学校のグランドデザインを固めて、最終提案させていただきたいと思います。

---

	今決まっておりますのが、3.「校訓」「めざす学校像」「学校教育目標」「めざす生徒像」「めざす教師像」までです。4.学校経営方針、5.重点施策・努力目標については検討段階です。ご意見などありましたらお聞かせください。よろしくお願ひします。
(議長)	ありがとうございました。 「校訓」は、教育・事務部会と総務部会で提案することにしています。教育・事務部会から総務部会へ説明をしていただいております。総務部会での協議結果をお願いします。
(総務部会長)	2月20日の総務部会で教育・事務部会から校訓について説明を受けました。校訓について協議した結果、総務部会では特に意見はなく、教育・事務部会案でよいと承認しております。以上です。
(議長)	ありがとうございました。 それでは質疑をお願いします。「校訓」だけでなく「学校教育目標」「めざす学校像、生徒像、教師像」についてもご質問やご意見をお願いします。 ゆっくり読んでいただいて結構です。
(委員)	学校経営方針の中の非認知能力についてですが、「やる気・忍耐力・協調性・自制心」が表にこれから出でていますか。非認知能力を表す言葉は他にもありますが、まだ検討される余地はありますか。というのは、忍耐力や自制心は大事だと思いますが、子どもたちに説明する時に、表に出てくるのが、忍耐力だよ、自制心だよというよりは、何か積極的な言葉が出てきた方がいいのかなと思いますが、検討の余地はありますか。
(教育・事務部会長)	非認知能力につきましては、学校経営方針のところで何回か登場しています。非認知能力は例えにあげているそれだけではないと思っています。限定するのではなく、もっと前向きな言葉、表現はあると思いますので、非認知能力の中身の表現の仕方については考えていきたいと思っています。ただ、キーワードとして非認知能力の育成ということは非常に大事だということで一致しています。
(議長)	よろしいでしょうか。
(委員)	はい。
(議長)	先ほどのご意見は、非認知能力の表現として忍耐力や自制心よりももっと前向きな言葉が全面に出でるべきではないかというご意見でよろしいでしょうか。
(委員)	非認知能力を否定しているわけではなくて、非認知能力にはその他にも表現があるのではないかと思いまして。良くないと言っているわけではありません。
(議長)	はい、わかりました。まだ検討の余地はあるとのことですのでよろしくお願ひします。

---

(議長)	PTAの方は何かご意見ございませんか。
	(特に意見なし)
(議長)	区長さんは何かご意見ございませんか。
	(特に意見なし)
(議長)	それでは、教育・事務部会、総務部会から説明のあった「校訓」についてお諮ります。 令和8年4月に開校する多可中学校の校訓は「自主」「共創」「愛郷」とすることによろしいでしょうか。
	(全員挙手により承認)
(議長)	ありがとうございました。全会一致で承認されました。 それでは多可中学校の校訓は「自主」「共創」「愛郷」といたします。引き続き、「学校教育目標」「めざす学校像、生徒像、教師像」を基に、学校経営方針など、この方向で進めていただきたいと思います。 最終的には次回、第12回開校準備委員会で決定できればと思いますのでよろしくお願いします。ありがとうございました。
(2) (議長)	<b>総務部会</b> 次に、(2)総務部会で協議された内容について報告をお願いします。
(総務部会長)	資料1をご覧ください。総務部会は第13回の部会を2月20日木曜日に開催しました。協議事項は3つです。 まず一つ目は、先ほど承認していただきました校訓など、多可中学校のグランドデザインについて教育・事務部会から説明を受けました。特に意見はなく、提案のとおり承認しております。 二つ目は、校歌 歌詞(案)についてです。1月5日に吉田田タカシさんから教育委員会に歌詞の(案)が届きました。1月6日に作曲を担当していただく尾崎克典先生へ送り、作曲がスタートしております。2月20日行われた総務部会で、総務部会のみなさんと歌詞を見させていただきました。中学生とワークショップをしたときの風景が思い浮かぶような歌詞になっています。 しかし、校歌は歌詞と曲と一体のものですし、作詞や作曲に対する意見は、年代ごとに賛否あると思いますので、歌詞と曲を段階的に公表するのではなく、校歌が完成した時点で公開する方がいいとの意見でまとまりました。開校準備委員会で吉田田タカシさんと尾崎克典さんにお任せすると決めていましたし、歌詞だけがSNSなどで一人歩きすることがあってはいけませんので、総務部会でしっかり検討し、校歌が完成した時点で詩も曲も公開することで意見が一致しました。次回の開校準備委員会で公開できればと思っています。もうしばらくお待ちください。 最後に資料3をご覧ください。中学校にある記念物の取扱について協議をスタートさせました。中学校には生徒の作品、記念樹、部活動のトロフィー、寄附していた

だいたい銅像や絵画などがたくさんあります。資料はほんの一部ですが、中学校で台帳整理を始めています。

7ページをご覧ください。平成27年11月に八千代小学校統合の時に、卒業制作などを返却した際のチラシです。

内容は、歴代の卒業制作を全て保存することはできないこと、その代わり写真や映像で残すこと、そして希望があれば卒業生にお返しすることなどが書いてあります。また、学校の象徴的な校章や校歌などは統合小学校や地域の公民館に保存されています。統合中学校にも3中学校の記念物を残すスペースがありますが、残せるのはほんの一部になると思います。

今後、八千代小学校の事例を参考に、事務局案を作成し協議を進めていきたいと思います。ご意見や要望などございましたらお聴かせください。よろしくお願ひします。総務部会からは以上です。

(議長)

ありがとうございました。

それでは、質疑をお願いします。ご質問やご意見はありませんか。

校歌は次回の開校準備委員会の時にはできあがっているのでしょうか。みなさん、楽しみにしています。

地元の公民館に小学校の校章と校歌が飾ってあるのですが、このように決まっていったのですね。

(特に意見なし)

(議長)

ご質問が無いようですので、総務部会からの報告は以上です。引き続きよろしくお願ひします。ありがとうございました。

(3)

通学部会

(議長)

次に(3)通学部会で協議された内容、協議結果について報告をお願いします。

(通学部会長)

通学部会の協議内容について報告させていただきます。資料1の3ページをご覧ください。第14回通学部会を(令和7年)2月25日(火)に開催し、統合中学校への通学方法とバス停等の整備予定について、確認や協議を行いました。

一つ目の、統合中学校への通学方法ですが、中区は、現在、中町中学校に通っている状況と大きく変更がないため自転車通学とすること。加美区は、中学校までの距離だけで考えると、自転車通学になる集落もありますが、現在、通学路として使用していない道路を通行することから、通学路の安全対策や自転車通学する生徒の様子なども聞きながら、不安をなくす時間を取りということで、3年間は試行的に自転車通学とバス通学の選択制とすること。八千代区は、どのルートを通っても峠越えとなり、トンネルや山間を通学で使用することは防犯面から許可できないということで、全域をバス通学とすることを確認しました。

また、遠距離通学の補助の考え方について、現在の補助は、中学校から居住地の公民館までの距離が6km以上ある地域を「遠距離」として、自転車の損耗経費の助成やバス通学定期券補助を行っていることの説明を受けました。統合中学校においても、同じ補助の考え方が必要ではないかと話し合いました。

二つ目のバス停等の整備予定についてですが、生徒数の減少や、通学方法を選択する試行期間を設けるエリアがあることなどから、バス停の利用状況の把握が難しく、令和7年度は、新しく設置するバス停などを中心に整備していくこと、その他の箇所については、統合中学校に通う生徒たちが利用する状況などを見ながら、整備する年度を決めていきたいと事務局から説明がありました。整備後の駐輪場など

の維持管理や防犯対策、照明の必要性、駐輪場を設置する集落に協力をお願いすることなどについて話し合いました。令和7年度の整備予定箇所については、次回の開校準備委員会で説明をさせていただきたいと思っています。通学部会からの報告は以上です。

(議長) ありがとうございました。通学方法やバス停の整備について説明がありました。それでは、質疑をお願いします。ご質問やご意見はありますか。

(委員) 八千代区はどうしてもバス通学になりますので、時間帯やルートはどうなりましたか。こども園の通園バスでは50分くらい乗っているようです。

(事務局) 事務局から説明します。前回の開校準備委員会で図面を使って企画秘書課から説明をいたしました。実際に令和8年4月から運行するルートが出来上がっておりまます。乗り換えが可能な起点は八千代小学校で、大屋から山野部坂を通るルートと大和から天神トンネルを通るルート、下野間から産坂を通って行くルートの3つがあります。長くても40分を超えないようなルートを考えています。

(議長) 定期代とかの考え方は決まっていますか。

(事務局) 通学部会で説明しましたのが、現在の中学校に通われるときの基準について説明しました。それを多可中学校に置き換えたときに、居住されている公民館から多可中学校までの距離を一つの基準に考えまして、6キロを超える遠距離通学の範囲以上について、補助を検討していくかとの説明をしています。具体的な内容については、これから検討したいと思っています。

(議長) ありがとうございました。ご質問が無いようですので、部会からの報告は以上です。引き続きよろしくお願いします。ありがとうございました。

(4) PTA部会  
(議長) 次に(4)PTA部会で協議された内容、協議結果について報告をお願いします。

(PTA部会長) PTA部会から報告いたします。部会は、前回の開校準備委員会の後、2月13日に開催しております。協議事項は、来年度のPTA部会での検討事項についてです。次の2点について話し合いました。一つ目は、現在の各中学校の三役選出の状況について二つ目は、令和7年度PTA部会検討事項の作成についてです。

まず、一つ目、現在の各中学校の三役選出の状況についてです。中町中学校と八千代中学校は、会長が新3年生より決定。副会長に新3年生より1名、新2年生より1名となり、新2年生の副会長は、令和8年度多可中学校での会長候補となります。加美中学校は、会長が新3年生より決定。副会長に新3年生1名、新2年生より2名決定しました。この新2年生の副会長のどちらかが、令和8年度多可中学校での会長候補となります。今後どちらが会長候補となるかを決めていきます。

次に、二つ目、令和7年度PTA部会検討事項の作成についてです。6項目について来年度検討していくことが必要ではないかと意見が出ました。①PTA予算について、②行事について、③慶弔費について、④令和8年度の役員をいつどのように決めるかについて、⑤令和7年度のPTA総会で規約を提示することについて、⑥

統合時の三役の役員任期についてです。詳しく説明していきます。

①PTA予算は、令和8年より集金方法を1つにする必要があります。現在、会員から集金するPTAと地域からも集金するPTAがあります。R8からは、会員からのみの集金となります。また、現在拠出する金額がそれぞれ違いますし、口数で集めるPTA、家庭数で集めるPTA、生徒数で集めるPTAがありますので、それを1つに絞る必要があります。

②行事についてです。現在、わくわくオーケストラにお金での補助、奉仕作業、交通立ち番、マラソン大会の生徒観察、朝のあいさつ運動、中町中学校PTAでは、人権弁論大会の審査員をする等を行っています。今後、行事が決まって行けば、どの行事にPTAが関わるかを協議していきます。

③慶弔費についてです。慶弔費もそれぞれのPTAで金額や対象が違ってきてています。まず、慶弔費を出すか出さないかから協議し、必要であるなら、金額と誰に対し、いつ出すのかを協議していきます。

④令和8年度のPTA役員をいつ、どのように決めるかです。令和8年度の区毎のPTA役員選出については既に決まっており、中区は5つの郷から、加美区は4つの部から、八千代区は旧小学校区から選出します。時期としては、秋頃から多可中学校の三役と共に決めていく必要があることを確認しました。今後、具体的にいつ選出するのか、また選出の方法を協議していきます。

⑤令和7年度の総会で規約を提示することについてです。令和7年度の各中学校PTAの総会で多可中学校の規約も提示し、理解を求めていきたいと考えています。また、除外規定も確認いただきます。除外規定は、こども園・小学校・中学校で会長・副会長をすれば、その本人が除外されます。ただし、再任は妨げませんとしております。

⑥統合時の役員任期についてです。令和8年度の新2年生の役員任期が決まっておりません。令和8年度に各中学校から選出された2年生の役員3名の中から1名が、令和9年度の会長となります。会長にならない役員2名の任期は未定としております。その2名の任期について今後協議してまいります。様々な点を来年度も協議し、令和8年度の多可中学校開校の際に、PTAの運営がスムーズに行くようにしたいと考えています。以上、報告いたします。

(議長)

ありがとうございました。

それでは、質疑をお願いします。ご質問やご意見はありませんか。

(特に意見なし)

(議長)

PTAのみなさん、補足説明などありませんか。

(委員)

特にありません

(議長)

ご質問が無いようですので、PTA部会からの報告は以上です。これからが大変だと思います。引き続きよろしくお願いします。ありがとうございました。

(議長)

最後に全体を通して、ご質問やご意見がありましたらお願いします。

(特に意見なし)

---

(議長)	ありがとうございました。 以上をもちまして議事を終わらせていただきます。委員のみなさんご協力ありがとうございました。事務局へお返します。
(事務局)	はい。委員長ありがとうございました。 全ての議事につきまして、慎重審議していただきましてありがとうございました。
(5) (事務局)	<b>その他</b> その他でございます。私から事務連絡をさせていただきます。 まず、今後の予定ですが、第12回開校準備委員会を令和7年6月26日(木)、時間は午後7時30分からベルディーホール会議室で行います。ご予定をお願いいたします。 次に、委員の改選についてです。 来年度の委員の選出についてです。開校準備委員会は足かけ3年が経ち、来年度最終年を迎えます。この委員会は最長で4年間という長い期間ですので、委員の交代は仕方のないことだと考えております。逆に、多くの方に関わっていただける機会だととらえております。ちなみにこれまでみなさんを含めまして60名の委員さんにお世話になりました。大勢の方に関わっていただいております。本当にありがとうございました。 最後の一年になりました。役職を続けられる方は引き続きお世話になればと思います。それぞれの団体の事務局と相談していただき、スムーズに委員の選出をお願いいたします。ただし、交代される委員のみなさんには、引継ぎはしっかりと行っていただきますようよろしくお願ひいたします。 最後に、委員報償費についてです。委員のみなさん、一年間本当にありがとうございました。 些少ではございますが、委員報酬をご指定の口座に3月末か4月初めになると思いますが振り込みさせていただきます。本当にありがとうございました。 そして最後に、統合中学校建設工事の進捗状況を上空からご覧いただきたいと思います。
	(ドローン映像+地上の星)(3分)
(事務局)	事務連絡は以上です。 全体を通して、何かご質問などございませんでしょうか。
	(特に質問なし)
(事務局)	閉会の前に今年度最後の委員会となりますので、教育長より一言お礼申し上げます。
(教育長)	本日は第11回目となります統合中学校の開校準備委員会にお集まりいただきまして本当にありがとうございます。本年度数えますと4回開校準備委員会を開催しております。専門部会は合わせて23回も開催し、それぞれ部会に所属していただいて、慎重審議していただきました。振り返りますと体操服の決定に始まりまして、今日決めていただいた校訓まで、様々なことを新しく子どもたちが通う中学校に向

---

て決めていただいております。ソフト面でみなさまのお知恵をお借りしまして、慎重に審議して下さいまして本当にありがとうございました。ハード面ではドローン映像を観ていただきましたが、前倒しでどんどん工事が進んでおりまして、令和8年4月には十分間に合うのではないか見込んでおります。本日の会議をもって委員会から離れられる方もいらっしゃいますが、今後ともそれぞれのお立場でこの取組にご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げまして、言葉足らずではございますが感謝の言葉といたします。本当にお世話になりました。ありがとうございました。

(事務局)

それでは、閉会にあたりまして、副委員長より閉会のあいさつをお願いいたします。

(副委員長)

本日も寒い中、長時間にわたり慎重審議くださいまして誠にありがとうございました。毎回ドローン映像楽しみにしています。ハード面すごく建設が進み形になってきました。未来の子どもたちが通うのを想像するだけで、とてもわくわくしてきます。これからもご協力いただきますようよろしくお願いします。本日はありがとうございました。

(事務局)

これを持ちまして第11回多可町立統合中学校開校準備委員会を終了します。お帰りの際には交通事故に十分気をつけていただきますようお願いいたします。本日はありがとうございました。

20:20(終了)